

# あんべら紙

発行:妻北地域づくり協議会  
責任者:会長 五島 哲也  
西都市大字右松2606-1  
TEL・FAX: 0983-30-3090  
E-mail:tsumakita-kyou@  
miyazaki-catv.ne.jp  
<http://tsumakita.org>

2023年(令和5年)5月15日発行

第39号

基本方針:「みんなで参加し、安全安心で住みよい地域づくりを目指そう」



## 西都原の桜・菜の花

西都花まつりが3月27日月曜日から4月2日日曜日の7日間、西都原御陵墓前を中心に  
なわれました。天候にも恵まれ夜桜の復活もあり全国からたくさんの観光客が訪れました。  
露天の味を楽しみ土日のステージイベントで大いに盛り上がった春のひと時でした。



# 令和5年度 妻北地域づくり協議会定期総会

4月20日（木曜日）に市コミュニティセンターで、令和5年度妻北地域づくり協議会の総会を開催しました。

来賓として西都市長、妻北地区の市議会議員2名、妻中学校校長、妻北小学校教頭、市民課課長補佐、宮崎日日新聞西都支局長にご臨席いただきました。

総会には代議員83名（委任状をふくむ）が出席し、各部長からの令和4年度の活動実績及び収支決算の報告、令和5年度の活動計画及び収支予算案、役員改選及び規約変更について審議いただき、議案全ての承認を得ることができました。



今年度も下記の活動計画のとおり、「安心安全で住みよい地域づくり」を目指して頑張っていきますので、住民の皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 総務広報部

### 【目標】

情報を発信・共有し、  
活力ある地域をつくります。

### 活動計画

- ① 広報紙「あんべら紙」の発行
- ② 西都夏まつりへの支援
- ③ 古墳まつりへの支援
- ④ 地域づくり研修
- ⑤ ごみカレンダーの作成



## 健康福祉部

### 【目標】

思いやりの心を育て、健康で  
笑顔あふれる地域をつくります。

### 活動計画

- ① 高齢者の健康維持と運動プログラムの推進
- ② ウォーキング大会  
「記紀の道を歩こう会」の開催
- ③ 妻北地域づくり講演会の開催



## 教育文化部

### 【目標】

伝統文化を守り、住民の絆を  
大切にする地域をつくります。

### 活動計画

- ① あいさつ励行運動の継承
- ② 妻北地区の歴史を知る運動
- ③ もち米の栽培（妻北小5年生との連携）
- ④ 記紀の道周辺に  
「アサギマダラ」蝶を呼ぶ活動



## 環境安全部

### 【目標】

みんなが安心して暮らせる、  
住みよい地域をつくります。

### 活動計画

- ① クリーン活動の実施
- ② 記紀の道の景観整備の協力





## 菜の花クリーン作戦(環境安全部)

令和5年3月12日(日曜日)、菜の花クリーン作戦を行いました。

クリーン作戦当日は、このはな館前の広場に集合し、水本部長挨拶説明後、花祭り会場周りの清掃を行いました。

今回の清掃は、菜の花と桜見物のお客様が綺麗な環境で安心して花見を楽しめるように花見会場を中心に行いました。マナーの向上なのかゴミが思ったより少なかったようでした。また、今回はモノコパレスの方や市内、市街から参加をいただき有難うございました。

参加者 32名

追記、3月15日(水曜日)このはな館前の駐車場とイベント広場の間に植えた水仙が満開になっていました。花の時期は短いのですが可憐な花を咲かせますので皆さん見に来てください。



## 令和4年度 第3回 パークゴルフ大会開催(健康福祉部)



3月20日(日曜日)清水台パークゴルフ場で、本年度3回目の大会を開催しました。

参加者、44名 52歳から84歳(男性24名、女性20名)開会式後、A・B・Cコースに分かれてスタートしました。皆さん知り合い同士でチームを組んで参加していたため「さすがうまいな」「もっとしっかり打たんといかんが」など声をかけていました。すると会場中に聞こえるような大声で「ホールインワンじゃ」の音が響くと、全員が一斉に誰がしたのか声の方を向いて探していました。

表彰式では机の上に置かれた沢山の商品の前に、名前が呼ばれると歓声が上がっていました。商品は全員分用意されていたようです。

男性優勝者 菊池 武勝さん

女性優勝者 吉岐 信子さん





# ふるさと探訪



日向国府跡全景



日向国府跡正殿検出状況



日向国府跡出土土面碗破片

## 妻北小学校そばの空き地に何があった？

妻北小学校のすぐそば（北側）の空き地、そこは、7世紀末から10世紀後葉<sup>こうよう</sup>までの約300年間、日向国の政治の中心<sup>こうよう</sup>だったところです。

発掘調査で、都から派遣された国司が統治していた国府の中核施設（国庁）跡が明らかになり、国指定史跡となりました。

国庁は時代とともに規模が拡大し、平安時代には最大で南北約92m、東西約118mまで広がりました。周りは築地塀に囲まれ、正殿や前殿、東西の脇殿、南門、東北殿、西北殿などの建物が立っていたようです。当時としては大変立派な建物だったことでしょう。

現在、敷地内には日向国府について説明する看板だけが設置されています。

当時の国府で、どんな人々がどのように仕事をしたり生活をしていたりしていたのか、想像が膨らんでいきます。


※後葉<sup>こうよう</sup>とは、1世紀(100年)を前葉<sup>ぜんよう</sup>、中葉<sup>ちゅうよう</sup>、後葉<sup>こうよう</sup>と3等分したときの最後の年代



現在の日向国府跡

	開催日	時間帯	イベント名	開催場所
今後の活動予定	6月 6日(火)	9:30~	田植え	無戸室前田んぼ
	7月22日(土)	18:30~	西都夏まつり 市民総おどり	あいそめ広場前
	7月30日(日)	13:00~	妻北地域づくり講演会	文化ホール
	8月 6日(日)	7:00~	夏の一齐クリーン活動	妻地区全体


**妻北地域づくり協議会では、ごみ袋への氏名記入を推進しています。**


 妻北地域づくり協議会ホームページQRコード  
 ※リニューアルしました。